

～安心を未来へ～

2012年1月1日発行 1月号 No. 203

謹賀新年



◇平成24年(2012年)年頭の挨拶

本部長 竹内 政司〔多摩支部 竹内運輸工業(株)〕



平成24年の新年を迎え、一言ご挨拶を申し上げます。

凜とした空気のなか、皆様方におかれましては、それぞれの想いを胸に新しい年を迎えられたことと存じます。はじめに、昨年3月の東日本大震災により被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

こうして一緒に新しい年を迎えることができましたのも、皆様方のご協力のおかげと改めて心からお礼を申し上げます。今年も心を新たに自分たちの事業や業界、そしてロジ研の活動を通じて社会への感謝と世のなかのために貢献できるよう、想いを形に変えて行動していきますので、より一層のお力添えを宜しくお願い申し上げます。

私たちロジ研は、会員相互の結束のなか、良き運送事業者を目指す者の集まりとして研鑽を重ね、業界のオピニオンリーダーたらんと活動しています。そのロジ研を支える源泉は、会員一人ひとりであり、皆が明るく楽しく集い、より高度で時代の流れをつかむトレンドの情報を収集する場を常に作りだし、提供することだと考えています。そして遠慮することなく語り合い、支部を超えた会員相互のリアルタイムな情報が交換できるのもロジ研の魅力です。

「縁尋機妙」という言葉があります。良い縁はさらに良い縁を尋ねて発展し、良い人と交わっていると良い結果に恵まれる。人はできるだけいい機会、いい場所、いい人、いい書物に会うことを考えた方がよい。だからまず、いい人に会い、そして「気」のいい場所に出向くこと。それが良い機会を生み、良い機会との出会いがさらにまた良縁を繋げていく、という意味です。

今年もロジ研の活性化のなか、より会員相互の交流を通して連帯の心を紡ぎ、縁尋機妙の言葉の通り、このロジ研で出会った縁を大切に、同じ時間を重ねあい、その縁を絆として強く結びあい、より一層協会とのかかわりを通して、社会のために貢献できる活動と、会員にとってより魅力あるロジ研を目指す所存でございますので、旧に倍するご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

結びになりましたが、会員の皆様方のご事業の発展、ご健康、ご多幸を心からお祈り申し上げ新年のご挨拶と致します。

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

- 1/10(火)17:00 正副本部長会議
- 2/8(水) 三組織合同セミナー・新年会 明治記念館(募集中)
- 3/13(火) ロジ研フォーラム・東ト総合会館(調整中)

◇平成23年度グリーン・エコプロジェクト
総括セミナーに参加して

本部長代行 松本 有司〔台東支部 金方堂運輸(株)〕

環境委員会委員長である彦田副会長の挨拶で始まり、早稲田大学総合機械工学科の大聖教授より「グリーン・エコプロジェクトの評価と将来のトラック技術開発について」講演があり、新型エンジン等の開発状況も興味ある話だったが、やはりエコドライブの効果としての交通事故の減少、消耗品等の経費削減、ドライバーの経営参画等の効果を再認識することが出来た。

特に印象強かったのは大高会長のご挨拶、トップランナー賞の表彰式に続き時間延長に至った東京都環境局自動車公害対策部計画課長の小原氏の熱弁であった。何度も「皆様有難うございました」を繰り返され我々の努力に感謝されたが、東京都の施策として、2020年迄にCO2半減の世界公約を達成するには、グリーン・エコプロジェクトの活動を白ナンバーに拡大、即ち白ナンバーを緑ナンバー化「自管転換」することで公約目標を達成しようと計画しているとのこと。兎角トラックの評価を下げている白ナンバーの、緑ナンバー転換は是非ともお願いしたい次第です。



◇「ろくさん亭、恐るべし」

企画委員会副委員長 西野 毅〔城東支部 (株)誠和〕

皆さま、今年の正月は如何お過ごしになるのでしょうか？

正月の一般的な過ごし方としては、普段より「少し贅沢な食べ物やお酒」を用意して新年を祝うと言うのが定番ですか！

しかし、我々ロジ研は正月前の忘年会で「少し贅沢な食べ物」をいただける事になり、その会場が銀座にある「ろくさん亭」、そう料理の鉄人で名を馳せた道場六三郎さんの店です。

参加者のほぼ全員が私同様、当店デビュー「どんな料理が食べられるのか期待感と好奇心」でいっぱい。右に下川ちゃん、左に山ちゃん、前に宮本ちゃんロジ研では魔のトライアングル席と言われる所に着席。

まず、仲居さんが一人ごとに「アレルギーや食べられない食材はありますか？」と聞いて回る「ほー、この気遣いからして違うね！」そしてビールで乾杯の後、食前酒に宮本ちゃんの「これ旨い」の声に私たちの席は全員が梅酒を「とろーん、とした舌触りでありながらさっぱりした程よい甘さ」また全員で旨いね！そして前菜は大きな丸皿に7品が一箸でいど綺麗に盛られ、海老、蟹、鴨、つぶ貝など素材が良いから本当にどれも旨い、中でも糖尿病の山ちゃんをトリコにしたのが「チーズ黄金焼」これは食感、風味、一言デリシャス！味はとても美味しいレアチーズケーキ、これは一度ご賞味あれ本当にお勧めです。

それから、お椀、刺身、煮物、等々美味しい物の紅白歌合戦や一状態、実は私煮物に箸を出す頃には白ワインで酔っ払いオヤジに変身、これ以上はレポート出来ません。

と言うことで、少し早めですが今年の忘年会についてお知らせです。

ろくさん亭を企画した当委員会の下川委員長がロジ研の為ならと自らの糖尿病、痛風、メタボも省みず一年掛けて更なる美味しいお店を探索するそうです。

昨年来れなかった方も「今年の忘年会に乞うご期待」
(※事務局：なお、この忘年会は、正副・幹事合同会議忘年会のことです。)